

甲陵日誌

一番の思い出は何？

体育祭！連日のドカ灰で、みんな真っ白になりながら練習して、本番もみーんな灰まみれで、それでも一丸となって「応援の部」優勝を勝ち取ったんだ。あれはやっぱり嬉しかったな。

忘れられないのは、大勢の先輩方が一緒に競技に参加してくれたこと。生徒も先生も同窓生も、みんな揃いの「K」のマークの青いリストバンドを腕にまいて甲陵魂で盛り上げた。本当に最後に相応しい体育祭だった。

生徒総会で、体育祭を盛り上げるためのアイディアとしてリストバンドが出てきたときは「日焼けが残る」って反対意見もあったけど、本番ではみんな誇らしげだった。



雨の体育祭

最後の体育祭は「灰」だったけど、大雨の中で挙行された体育祭もあつたらしい。9月に県民交流センターで実施した「閉校記念展示」の中に、大雨の校庭で泥まみれになりながら甲陵生が競技する写真を見たんだ。

甲陵の体育祭は、一期生のグラウンド作りから始まるんだ。どんな環境でも、天候がどうであろうと、自分たちで行事や学校そのものを創ってきたっていう逞しさがある。

私たちはその伝統を受け継ぐことができたのかな。みんながベストを尽くした体育祭だったことは確かだ。

